

# 研究会備忘録

No.

7

研究グループ	<input type="checkbox"/> 効率性研究グループ <span style="margin-left: 200px;"><input checked="" type="checkbox"/> しぐみ研究グループ</span>
日 時	平成19年7月12日(木) 16:00~19:00
会 場	新館4階 424 会議室
出 席 者	岩下、佐藤、團野、前田、山下、和田
内 容	
テ ー マ	コ メ ン ト
○市民満足度アンケートの分析について	各項目の調査結果について以下の内容に分類する。 ◎：今後の研究課題として重要。率先して研究課題とする。 ●：今後検討の余地あり。状況に応じ研究課題とする。 ▲：市民力の反映は困難であり、今回の研究では見送る。
■快適に暮らす 5. 快適な環境づくり	リンク追加：C-8、C-13 結論：▲ ・現状として満足している ・具体的な開発計画は市及び区画整理組合で行い、市民力の反映は困難
6. 安定した水道の供給	結論：▲ ・現状には満足している(福岡市水道企業団と提携により水源は確保しており、水不足には対応できている。) ・水道料金が高いという点で一部不満足があるのでは？
7. 公共下水道(雨水・下水)の整備	結論：▲ ・「6.」の質疑と同様である。
5. 火葬場の適正な管理	結論：▲ ・火葬場「大宰府北寿苑」について知らない人が多いようだ。 ・維持管理のための市の負担額は大きい。 ・大野城市民および太宰府市民の利用金額が安価であることは興味深い。
6. 適正なごみの処理	リンク追加：D-2 結論：● ・分別に市民力を活用できる可能性あり。 ・過度な分別や市民の負担増大は不満につながる。 ・マイバックの推進等によるごみの削減などができるのでは？

